様式第1号の2の4(第3条の2の8関係)

**環 境 配 慮 届 出 書**

　　年　　月　　日

　岡山市長　　　　様

届出者　住所(法人にあっては，主たる事務所の所在地)

氏名(法人にあっては，名称及び代表者の氏名)

電話番号

　岡山市環境保全条例第29条の11第1項の規定により，次のとおり届け出ます。

|  |  |
| --- | --- |
| 事業の名称 |  |
| 事業の種類 |  |
| 事業の実施場所 |  |
| 事業の目的 |  |
| 事業の内容 | 施設の構造 配置計画図面等 |  |
| 事業実施区域及び周辺地域の現況 | 自然環境貴重野生生物 |  |
| 環境配慮項目(自然環境配慮ガイドラインより) |  |
| 配慮措置の内容(できるだけ具体的に) |  |
| 連絡先 |  |
| ※受理年月日 | ※受理番号 | ※備考 |
|  |  |  |
| (注)「※」の欄は記載しないこと。 |

（届出にあたっての留意事項）

　１　次に掲げる図面等を添付すること。

1. 事業地の位置を明らかにした縮尺5万分の1以上の地形図
2. 事業地及びその付近の状況を明らかにしたカラー写真
3. 事業の施行方法を明らかにした縮尺1,000分の1以上の平面図，立面図，断面図及び構造図

２　事業の種類には，岡山市環境保全条例第29条の11別表に掲げる事業の種類を記入すること。なお，複数の事業に該当する場合は，主たる事業を最初に記入し，他事業を併記すること。

３　事業の目的欄には，当該事業の実施目的を具体的に記載すること。

４　事業の内容欄には，建築物にあっては延べ床面積，道路にあっては車線数と延長，水路にあっては幅員と延長，埋立てにあっては埋立面積，土砂採取にあっては採掘面積，公園にあっては公園面積，土地改良にあっては工種と面積，延長等，開発行為にあっては開発面積又は事業面積を記入し，詳細は図面を添付すること。

５　事業実施区域及び周辺地域の現況欄には，現況の土地利用状況（山林，水田等）と貴重野生生物の確認状況について記載すること。なお，詳細については，別紙又は添付図面に表示すること。

６　環境配慮項目欄には，該当した環境配慮項目（自然環境配慮ガイドライン）を記載すること。なお，配慮項目が多数の場合は別紙とすること。

７　配慮措置の内容欄には，事業内容と現況，環境配慮項目とを勘案し，貴重野生生物種の個体の生息・生育への当該行為の影響を軽減するための方法など，事業において環境配慮を行う内容を具体的に記載すること。なお，詳細については，別紙又は添付図面に表示すること。

８　届出書及び別紙の用紙の大きさは，図面，表等やむを得ないものを除き，日本産業規格Ａ４とすること。